

民生福祉常任委員会記録

平成29年7月10日

【開催日】 平成29年7月10日

【開催場所】 第1委員会室

【開会・散会時間】 午前10時～午前10時50分

【出席委員】

委員長	下瀬俊夫	副委員長	矢田松夫
委員	石田清廉	委員	小野泰
委員	三浦英統	委員	吉永美子

【欠席委員】

なし

【委員外出席議員等】

なし

【執行部出席者】

副市長	古川博三	市民生活部長	城戸信之
市民生活部次長兼環境課長	深井篤	環境課課長補佐	湯淺隆
市民課長	長井由美子		

【事務局出席者】

事務局長	中村聡	主査兼庶務調査係長	島津克則
------	-----	-----------	------

【付議事項】

- 1 所管事務調査 火葬場建設について（環境）
- 2 その他 報告事項（市民）

午前10時 開会

1 所管事務調査 火葬場建設について

【議事の概要】

新火葬場建設事業請負契約の締結について

○建築主体工事（議会の議決が必要、9月議会に途中上程を予定）

- ・ 8月下旬入札予定
- ・ 9月上旬仮契約締結

- ・工期予定（議決後～平成31年1月）
- 電気設備工事（議会の議決が必要、9月議会に途中上程を予定）
 - ・8月下旬入札予定
 - ・9月上旬仮契約予定
 - ・工期予定（議決後～平成31年1月）
- 機械設備工事
 - ・平成29年9月中に入札予定
 - ・工期予定（平成29年10月～平成31年1月）
- 外構1期工事
 - ・平成30年11月～平成31年6月
- 平成31年7月 新火葬場の供用開始
- 山陽斎場解体工事
 - ・平成31年7月～平成31年11月
- 外構2期工事
 - ・平成31年11月～平成32年3月
- 小野田斎場解体工事
 - ・平成34年実施予定

【主な質疑】

下瀬俊夫委員長 これまでの説明と変わった点はあるのか。

深井市民生活部次長兼環境課長 変わった点はない。

矢田松夫副委員長 平成31年7月の供用開始で決定か。

深井市民生活部次長兼環境課長 平成31年7月の供用開始を目指して、事業に取り組む。

矢田松夫副委員長 その他の工事の予定も確定か。

深井市民生活部次長兼環境課長 予定の工期を示している。

矢田松夫副委員長 工事費は16億円を超えるか。

湯浅環境課課長補佐 16億円から17億円になるのではないかと思われるが、入札を実施しないと最終的な数字は分からない。

矢田松夫副委員長 工事費が上がる原因は何か。

湯浅環境課課長補佐 工事単価が毎年上がってきているのが原因である。

三浦英統委員 平面図が変わっているのではないか。

湯浅環境課課長補佐 基本計画からは変わっていない。

吉永美子委員 ガラスはどのように取り入れることになったのか。

深井市民生活部次長兼環境課長 設計を担当した山下設計と西川先生との協議が行われている。エントランスホールに西川先生の作品を展示する方向で先生と打合せを行いたい。

吉永美子委員 市には二人のすばらしいガラス造形作家がいる。一人に偏るのはどうなのか。西川氏、池本氏とも考えていただきたい。

深井市民生活部次長兼環境課長 文化政策室も交えて協議していきたい。

吉永美子委員 ガラスの枠、サッシは目立つものか。

湯浅環境課課長補佐 確認したい。

吉永美子委員 外壁は白が基調だが、汚れが目立つような材質ではないか。

深井市民生活部次長兼環境課長 資料はイメージ図であり、色はこれから協議する事項である。

石田清廉委員 汚れがつかないシーリング材、塗料、塗装を使うこともできる。色だけで考えては失敗する。

深井市民生活部次長兼環境課長 暗い色ではなく、明るい色で考えたい。

吉永美子委員 山陽斎場の池は撤去するのか。池のコイはどうなるのか。

湯浅環境課課長補佐 池は撤去する。コイは北斗産業の所有だと認識しているので、具体的な話は聞いていない。コイの所有者が誰か確認したい。

小野泰委員 小野田斎場の跡地はどうするのか。

深井市民生活部次長兼環境課長 納骨棟は残し、ほかは駐車場にすることを考えている。

小野泰委員 合同墓は考えていないか。

深井市民生活部次長兼環境課長 墓埋法の規定もあり、その内容も検討しながら協議したい。

吉永美子委員 ガラスの枠の幅は幾らか。

湯浅環境課課長補佐 分からないので確認したい。

矢田松夫副委員長 造成工事はいつまで行っていたか。

湯浅環境課課長補佐 5月末で終了した。固い岩盤に当たり、繰り越しして工事を行った。

吉永美子委員 トイレは洗浄器付きか。

深井市民生活部次長兼環境課長 洗浄器付きを考えている。

吉永美子委員 ガラスの枠をなくすことはできないのか。

深井市民生活部次長兼環境課長 可能とは思いますが、耐震性、強度等を考えると、ガラスを厚く、強度のあるものにしないといけないので、建築費も高くなる。

矢田松夫副委員長 火葬場の建設に関し、近隣住民の同意は得られたのか。

湯浅環境課課長補佐 話をしているが、同意を得られていない方もいる。

矢田松夫副委員長 隣接地から建設予定地が丸見えという状況にあるが、それが原因で感情的になるのではないか。

湯浅環境課課長補佐 霊きゅう車を通るのが見えるのはということをやられていたが、引き続き同意を得る努力をするしかないと考えている。

矢田松夫副委員長 工事で木を伐採したため、丸見えとなったが、この状況は
供用開始後も変わらないのではないかと。金銭的な解決もできないのであ
ればどうするのか、話をするだけか。

深井市民生活部次長兼環境課長 相手の要望も聞きながら、粘り強く話をして
いくしかないと思っている。

下瀬俊夫委員長 エントランスホールの明かりはガラス窓からの明かりだけか。

深井市民生活部次長兼環境課長 昼はガラス窓からの明かりだけで十分だと思
っているが、夜のことも考え、LEDライトの間接照明も付けるように
している。

下瀬俊夫委員長 事務室の受付はオープンな感じにはできないか。

深井市民生活部次長兼環境課長 設計はできているが、受付の窓を広げること
ができるなら対応したい。

下瀬俊夫委員長 窓ではなく、事務室自体をオープンな感じにできたらお願い
したい。

矢田松夫副委員長 厚狭複合施設の公民館の受付は、窓の位置が低く、背中を
曲げないと顔が見えない造りになっている。造ってからでは遅いので、
高さの確認はしてもらいたい。

深井市民生活部次長兼環境課長 受付の開口部については、これから協議した
い。

吉永美子委員 新火葬場の名称公募のスケジュールはどうなっているか。

深井市民生活部次長兼環境課長 公募については現在協議中である。公募する
となればスケジュールを考えたい。

吉永美子委員 公募しないかもしれないということか。

深井市民生活部次長兼環境課長 現在協議中である。

下瀬俊夫委員長 公募するのではなかったか。公募するか決めていないのか。

深井市民生活部次長兼環境課長 まだ決まっていない。

吉永美子委員 名称は公募するほうがいいと思うので、やっていただきたい。

下瀬俊夫委員長 エントランスホールのガラス作品はどのようなものか。

深井市民生活部次長兼環境課長 エントランスホールの内側の壁に、横一列に
並ぶような作品を展示するというイメージで西川先生と山下設計の間で
協議が行われているようである。どういったものを展示するのかは、こ
れから決めていきたいと思っている。

下瀬俊夫委員長 委員会では壁に埋め込むようなものと聞いている。展示とい
うことは陳列棚を並べるような感じなのか。

深井市民生活部次長兼環境課長 壁に埋め込むとなるとくぼみも必要になり、
設計変更も必要になる。作品は壁に取り付けるというイメージである。

2 その他 報告事項

【議事の概要】

○マイナンバーカードの旧姓併記

- ・男女共同参画、女性活躍の推進に向けた取組
- ・旧姓を通称として使用しやすくするため、希望者にはマイナンバーカードに旧姓を記載し、身分証や本人確認書類としての活用を促進する。
- ・住民票も旧姓を併記できるように法令が改正される予定。
- ・いずれも平成30年度施行予定で、システムの改修が必要となるため、補正予算を9月議会に上程する予定。

○山耕地番解消事業

- ・山口県と広島県では、市内に耕地番と山地番で重複した地番が存在している。
- ・法務局の方針として、平成31年度までに重複地番を解消する。
- ・平成30年度に小野田地区、平成31年度に山陽地区の地番変更を行い、それに伴い住民票の住所変更を行う予定。
- ・スケジュールとしては平成30年の秋に小野田地区の約2,100世帯、平成31年11月に山陽地区の約1,300世帯の住所変更を行う予定。
- ・解消方法は全ての山地番に、現在の地番に1万番を加える。

【主な質疑】

下瀬俊夫委員長 マイナンバーカードの変更は旧姓を入れるということだけか。
長井市民課長 その予定である。

午前10時50分 散会

平成29年7月10日

民生福祉常任委員長 下瀬俊夫